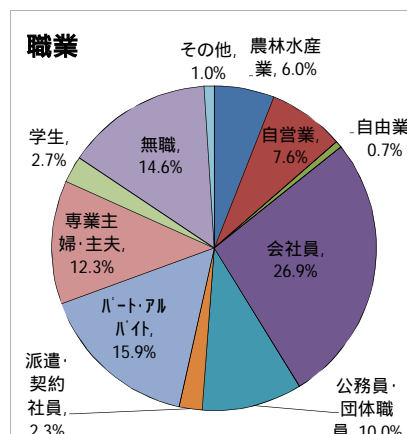
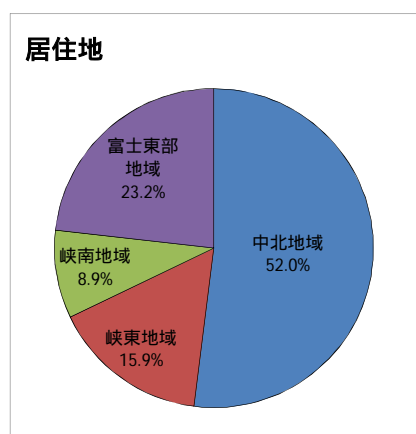
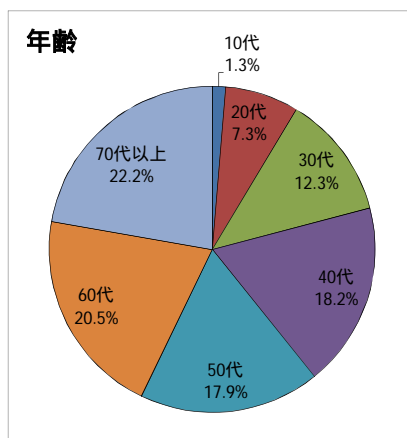
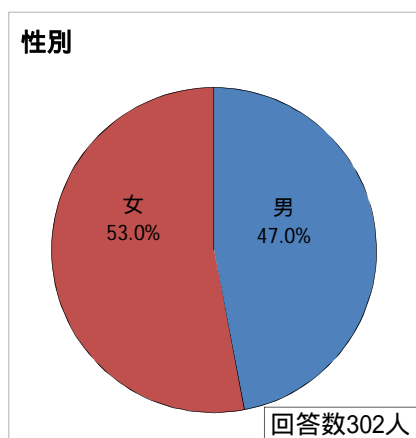


# 新しいスポーツ推進計画策定のためのアンケート調査結果

- 1 目的 県民がスポーツに対してどのように考え、取り組んでいるかなど現在の状況を把握し、新しいスポーツ推進計画を見直すための検討資料とする。
- 2 調査実施者 県教育委員会スポーツ健康課
- 3 調査方法 アンケート調査
- 4 調査時期 平成30年9月
- 5 調査対象 18歳以上の県民(県政モニター)
- 6 回収結果 回答数302人(有効回答率75.9%)
- 7 集計方法 集計結果はグラフ(百分率%)とした。表示は少数第2位を四捨五入した結果、合計数値が100%にならない場合がある。  
有効な回答を得られなかった回答者は、未回答とした。
- 8 全国調査 平成29年11 - 12月 スポーツ庁健康スポーツ課 実施

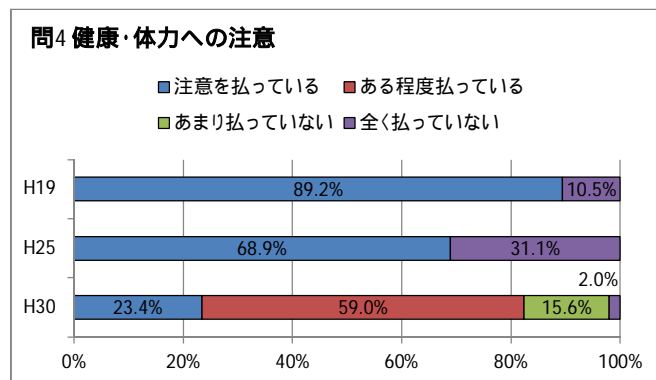
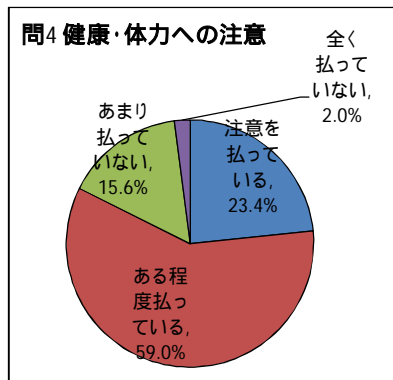
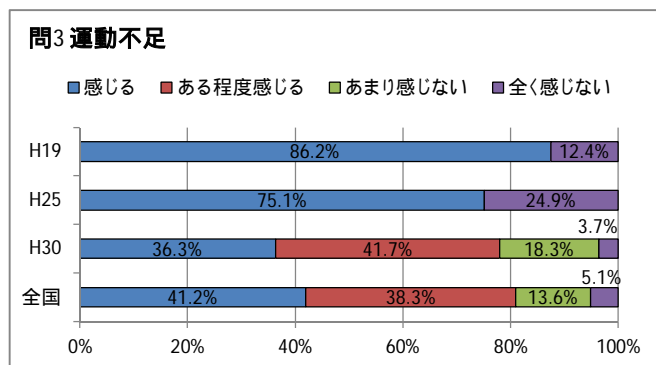
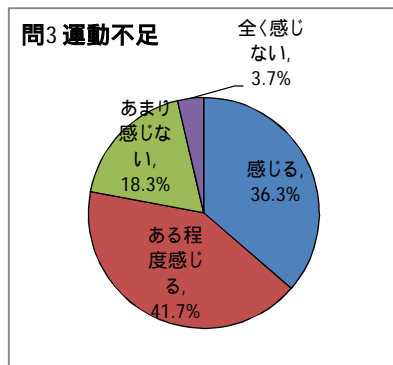
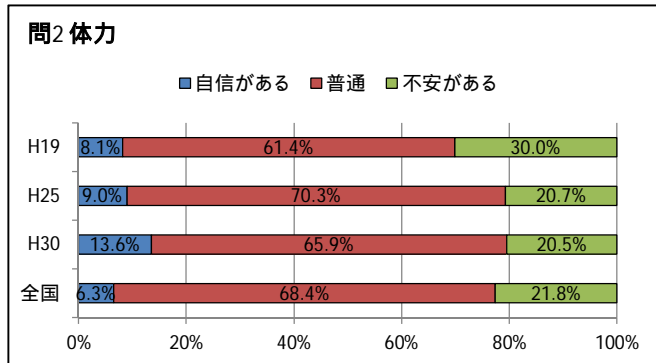
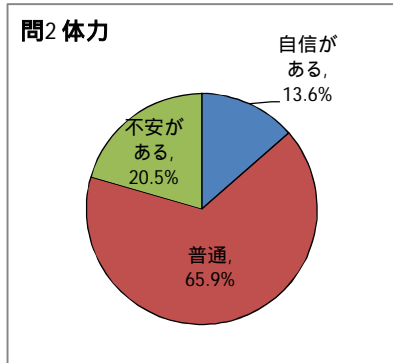
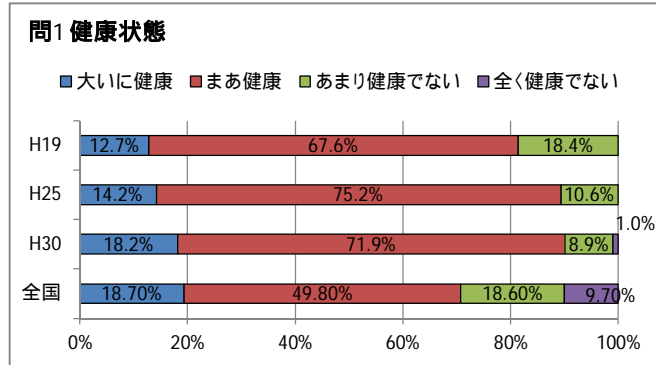
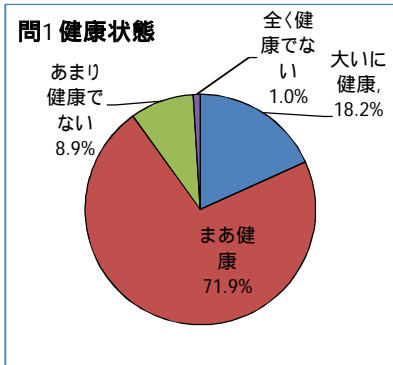


(1) 健康・体力に関する意識に関すること

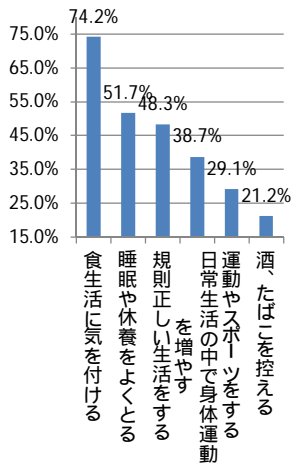
健康について、「健康」と感じている県民が微増し、90.1%となった。(問1)

体力について、「自信がある」が増加し、「普通」と合わせて79.5%となったが、「運動不足と感じる」がやや増加し、7.8%となった。(問2、問3)

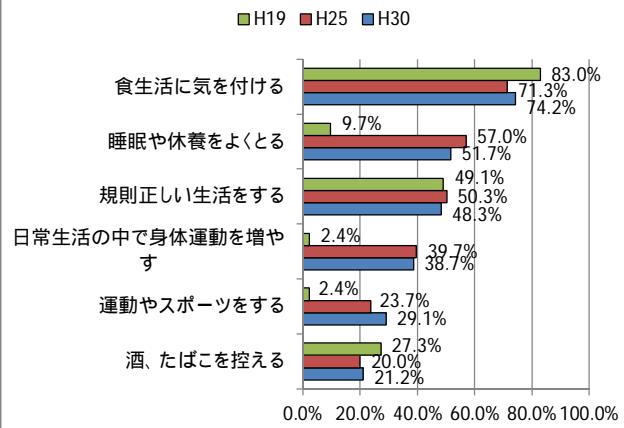
健康について、「健康に注意を払っている」がH25調査の約69%からに82.4%に増加した。(問4)



問5 健康・体力の維持、増進で心がけていること(複数回答)



問5 健康・体力の維持、増進で心がけていること(複数回答)



(2) 健康・スポーツの実施状況に関すること

過去1年間の運動・スポーツの実施状況について、実施していない人はH25調査より約20ポイント減少し、20.3%となり、全国調査(25.9%)よりも低い未実施率となった。(問6)

過去1年間で運動・スポーツを実施した人で、週に1日以上運動・スポーツを実施した人の割合は増加し、H25調査時の約66%から70.9%へと増加した(問7)。

運動・スポーツを実施した人の1回あたりの実施時間について、「30分未満」が約9%から24.2%と大きく増加し、「2時間以上3時間未満」が約12%から5.4%へ減少した。(問8)

利用施設について、「公共の施設」「民間(商業)の施設」の利用率は低下し、自宅周辺の道等やその他が45.8%から51.1%へ増加した(問9)。

主に誰と活動するかについてみると、「ひとりで」が前回よりさらに増加し、40.3%と最も多くなり、続いて、「家族と」「気の合った少数の仲間と」「職場のクラブやサークルの人と」があげられた。(問10)

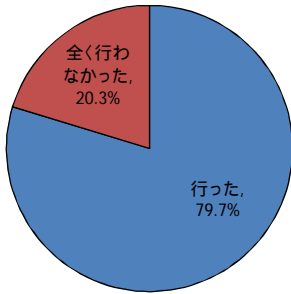
運動・スポーツを行った理由について、「健康・体力づくりのため」「運動不足を感じるから」「楽しみ、気晴らしとして」が上位3項目であり、この3項目は前回調査、全国調査と同様であった。(問11)

実施しない理由で最も多いものは、「忙しくて時間がとれない」であり、H25調査よりも約20ポイント増加し、「運動やスポーツをする機会がなかった」「近くに場所や施設がない」が続いた。(問13)

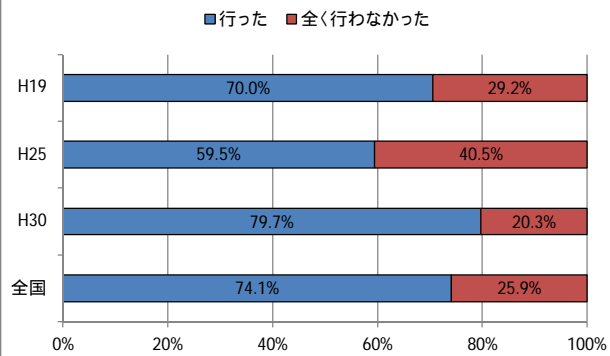
今後行ってみたい運動・スポーツについては、この1年間運動を一度も行わなかった人は、「ウォーキング」が49.2%で最も多く、続いて「体操」「屋内運動器具での運動」をあげた(問14)。この1年間に運動をした人では、運動していない人と同様に「ウォーキング」が最も多く58.3%となったが、続いて「体操」「ハイキング・ワンダーフォーゲル等」があげられた。(問12)

運動を行わなかった人に機会があれば運動・スポーツを積極的に行いたいか聞いたところ、72.1%が「はい」と回答した。(問15)また、問15で「はい」と回答した人にどんな問題が解消されればスポーツ等を行うか聞いたところ「余暇時間の確保」が最も多く、72.7%となった。(問16)

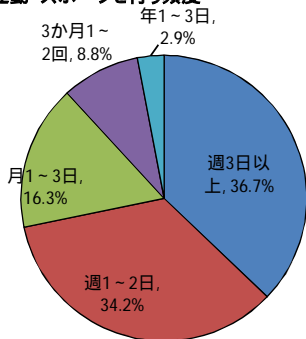
問6 1年間の運動やスポーツの実施状況



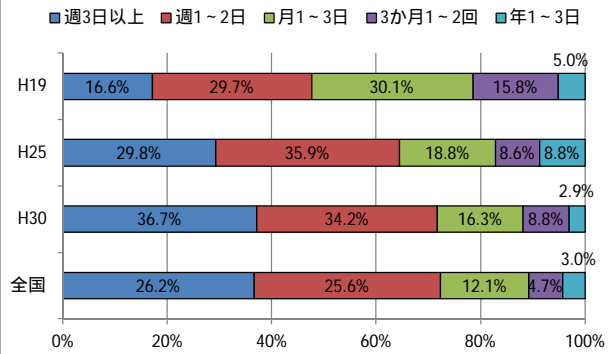
問6 1年間の運動やスポーツの実施状況



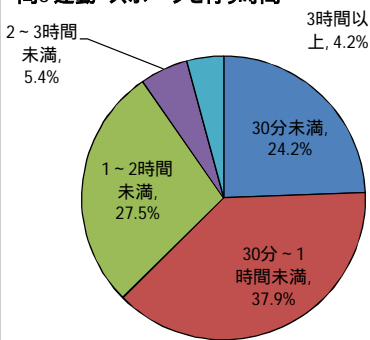
問7 運動・スポーツを行う頻度



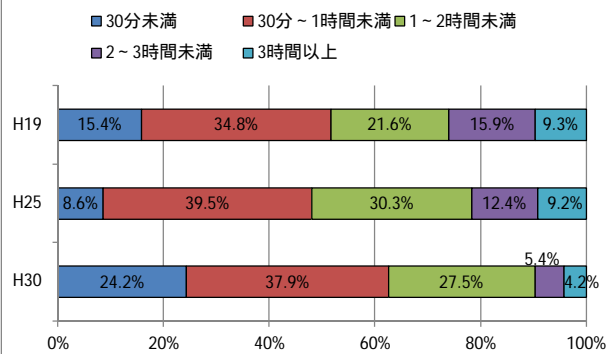
問7 運動・スポーツを行う頻度

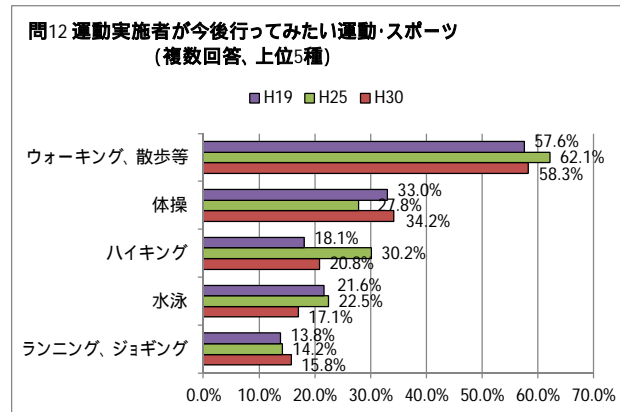
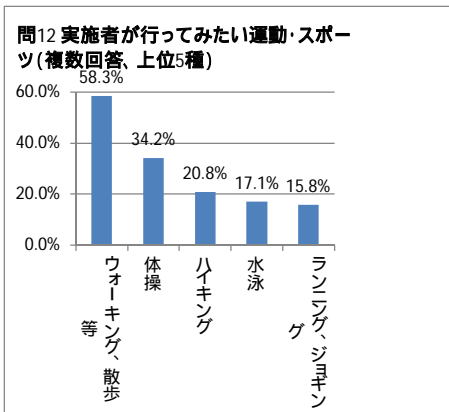
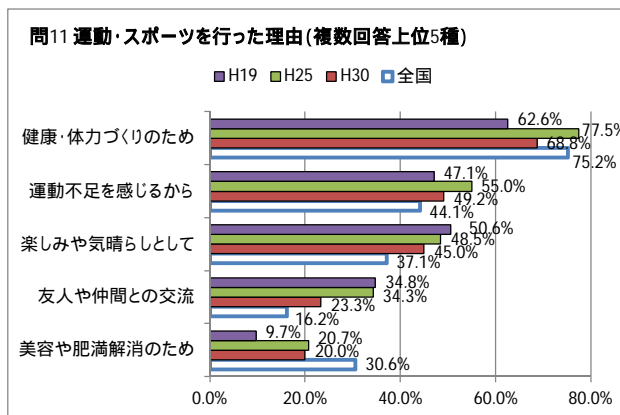
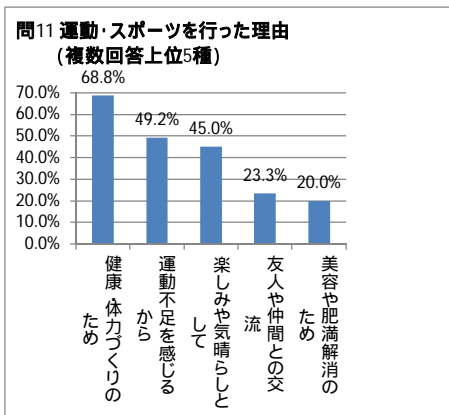
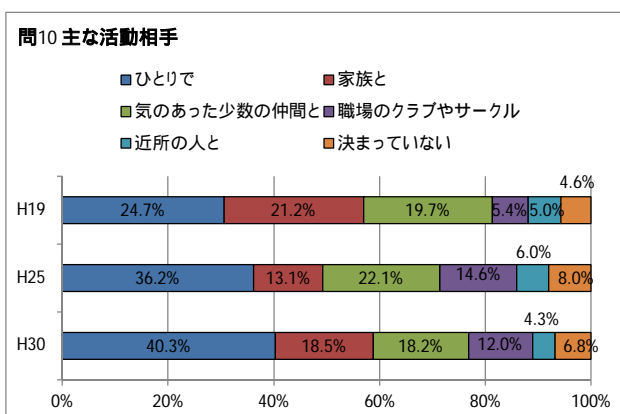
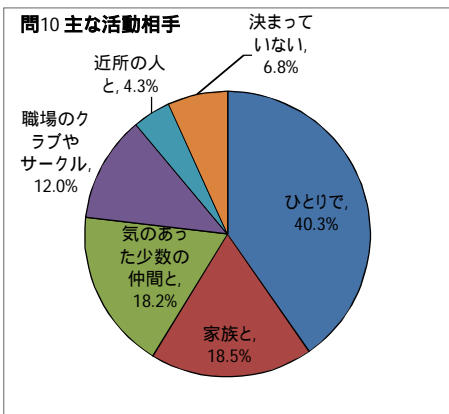
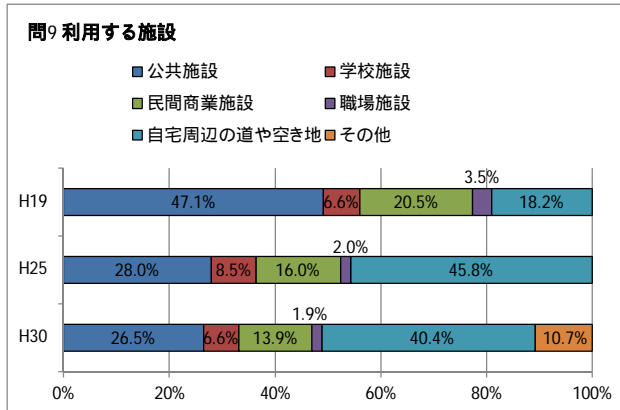
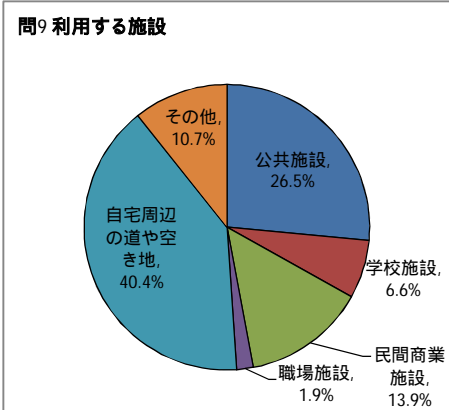


問8 運動・スポーツを行う時間

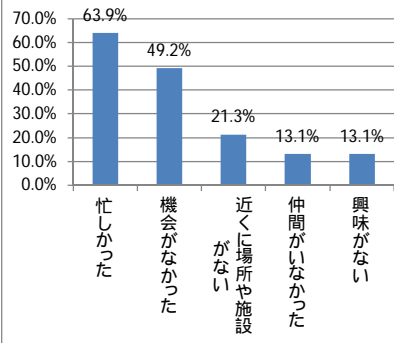


問8 運動・スポーツを行う時間

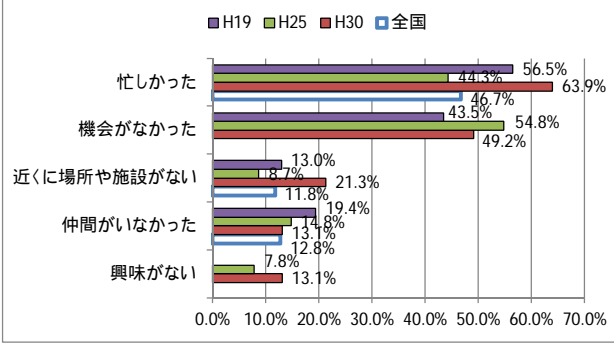




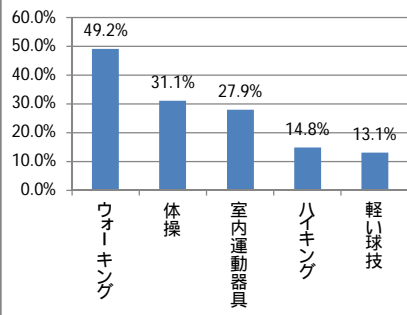
問13 運動・スポーツを行わなかった理由  
(複数回答上位5種)



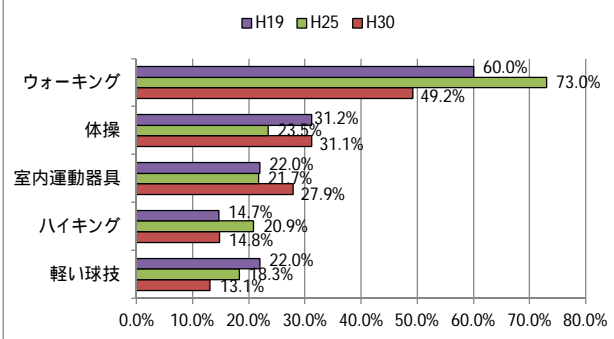
問13 運動・スポーツを行わなかった理由  
(複数回答上位5種)



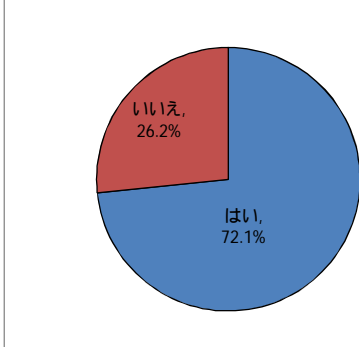
問14 運動・スポーツを行わなかった人が、今後行ってみたいもの(複数回答上位5種)



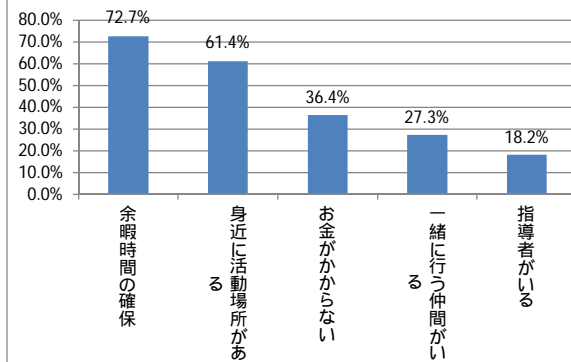
問14 運動・スポーツを行わなかった人が、今後行ってみたいもの(複数回答上位5種)



問15 運動・スポーツをする機会があれば、積極的にやりたいか(運動未実施者)



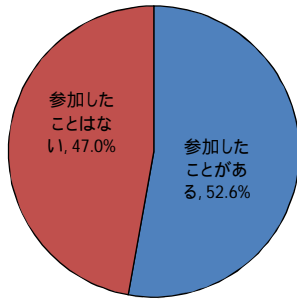
問16 どんな問題が解消されれば、運動・スポーツを行うか



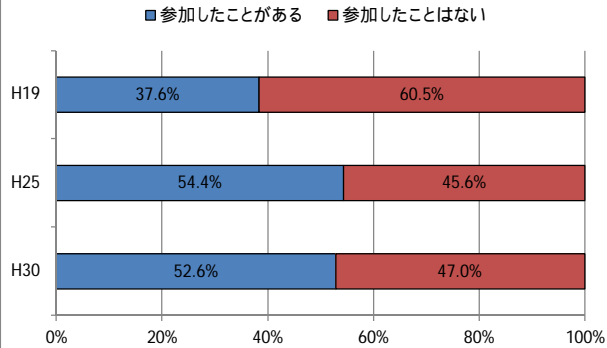
(3) 地域スポーツに関すること

地域や地区(市町村、町内会)で開かれるスポーツ行事への参加率について、H25調査よりやや減少し、52.6%となった。(問17)しかし、今後、地域スポーツ行事に「参加したいとは思わない」が前回調査の30%から減少し19.9%となった。このような状況の中、参加してみたい行事について、「運動会や球技大会等の軽スポーツ」が最も多く、続いて、「スポーツテスト等の体力づくりの行事」、「少人数の健康づくり」があげられた。(問19)  
 総合型地域スポーツクラブの認知度はH29調査より微増し、22.5%となった一方で、スポーツ推進委員の認知度は27.9%と減少した。(問20、問21)

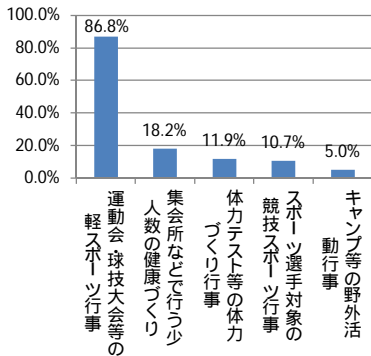
問17 地域のスポーツ行事への参加経験



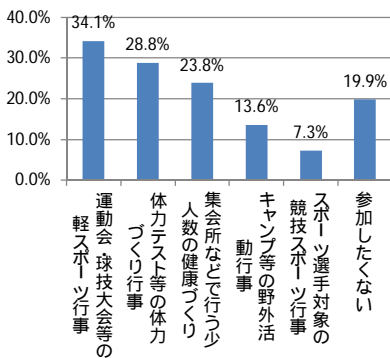
問17 地域のスポーツ行事への参加経験



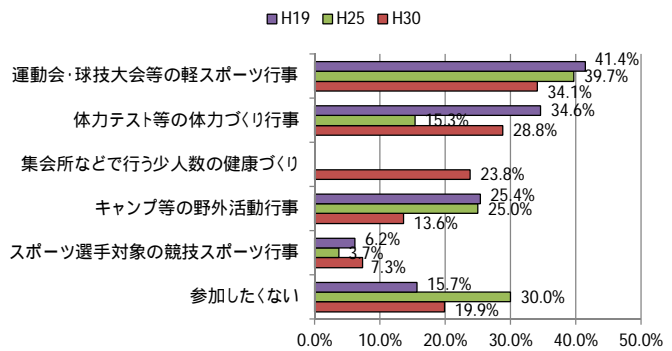
問18 参加した地域のスポーツ行事



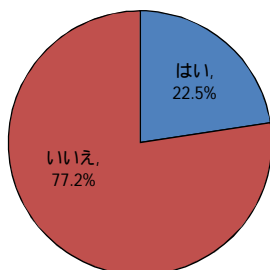
問19 参加してみたい地域のスポーツ行事



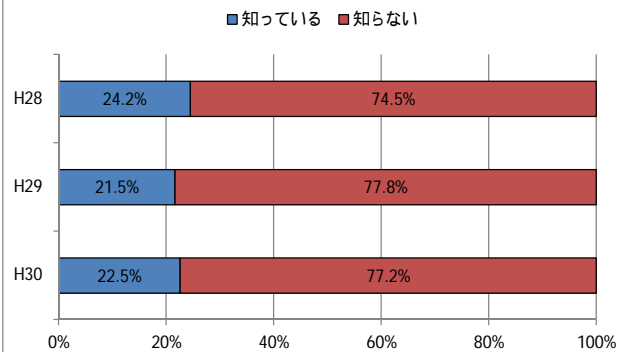
問19 参加してみたい地域のスポーツ行事

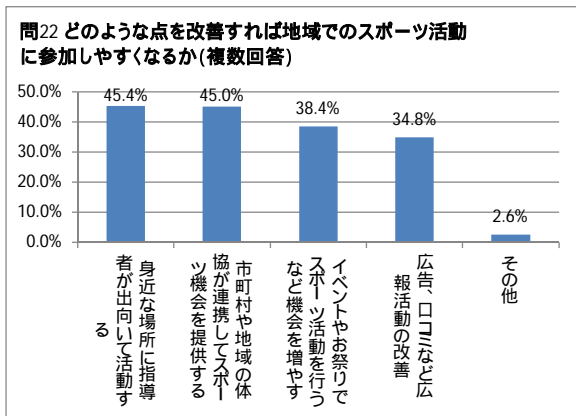
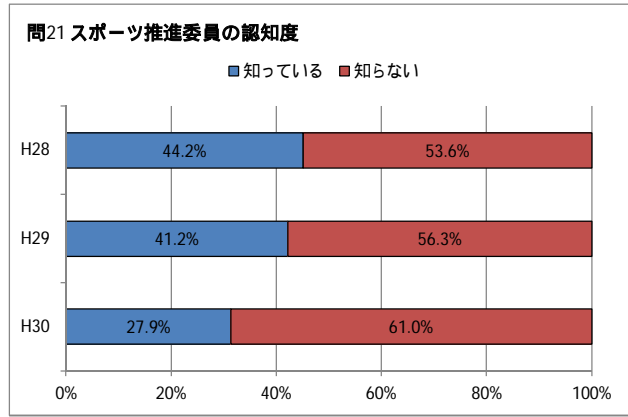
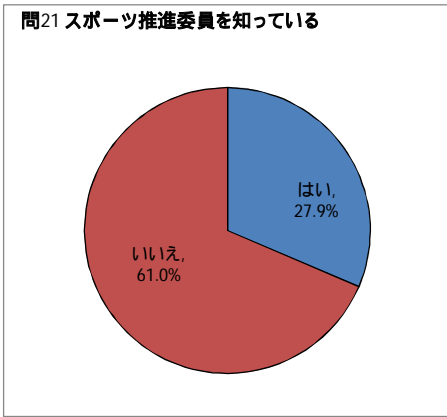


問20 総合型地域スポーツクラブを知っている



問20 総合型地域スポーツクラブの認知度







(5) スポーツクラブのあり方に関すること

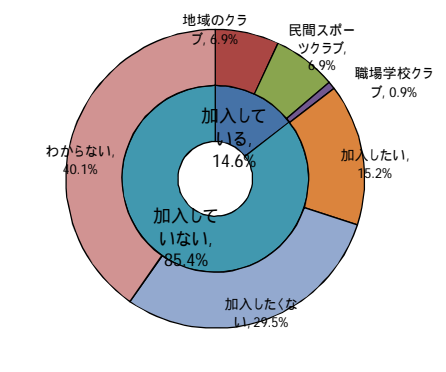
運動・スポーツのクラブや同好会への加入率については、13.9%から微増し14.6%となった。(問23)

加入している人のクラブ組織をみると、「民間スポーツクラブ」と「同じ地域・地区のクラブ」が同率で54.5%となった。(問24)

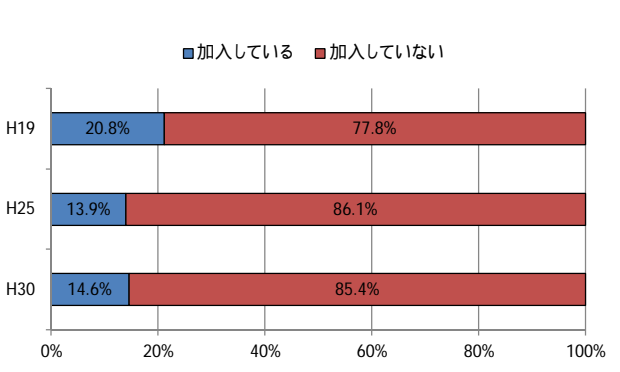
スポーツクラブに望む活動形態については、「いくつかのスポーツができるクラブ」が33.6%と最も多かった。一方で、「わからない」と答えた人は26.5%となり、スポーツクラブに対する関心は低いといえる。(問25)

スポーツクラブでの活動目的として、約半数の人が「健康や体力の維持・増進を重視」と回答した。

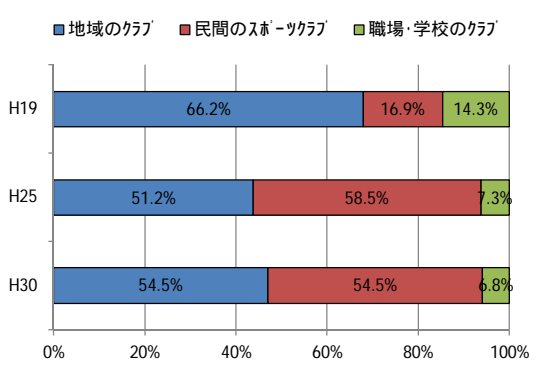
問23 スポーツクラブの加入状況



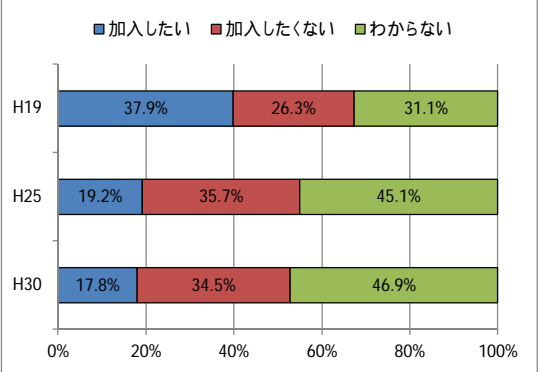
問23 スポーツクラブへの加入状況



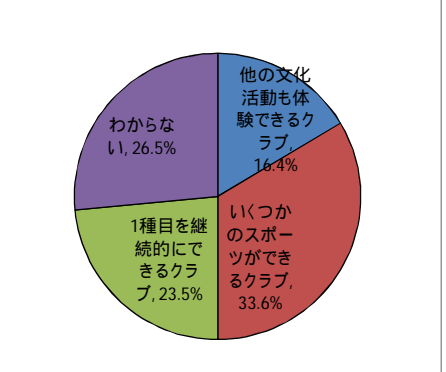
問24 加入しているスポーツクラブ



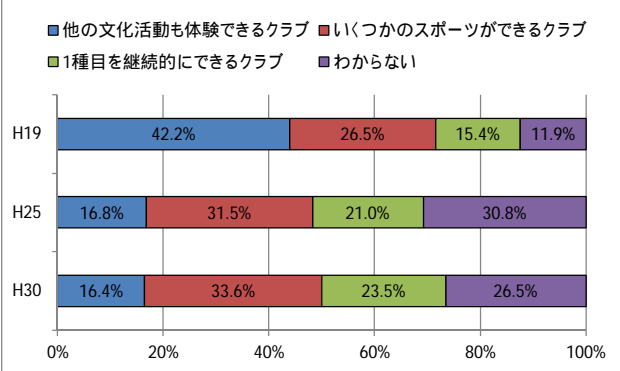
問25 今後スポーツクラブに加入したいか



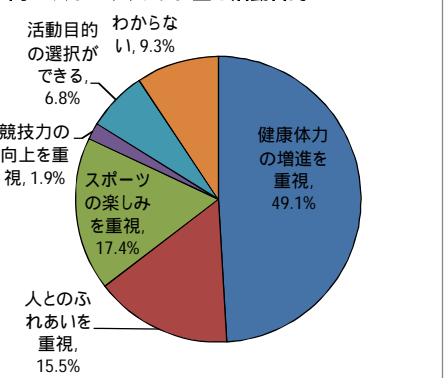
問26 スポーツクラブに望む活動形態



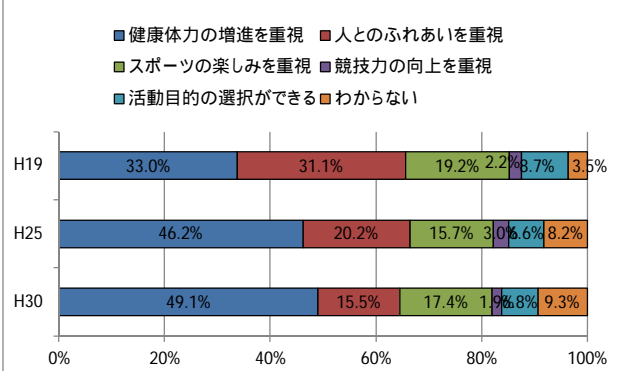
問26 スポーツクラブに望む活動形態



問27 スポーツクラブに望む活動目的



問27 スポーツクラブに望む活動目的



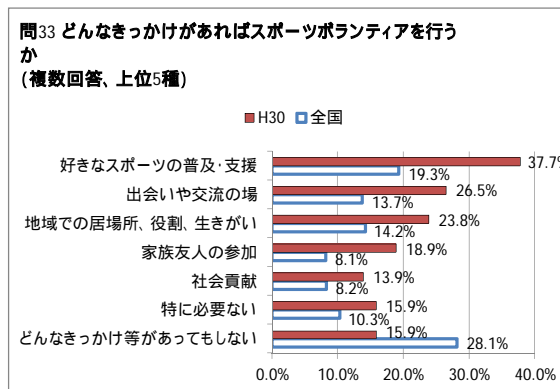
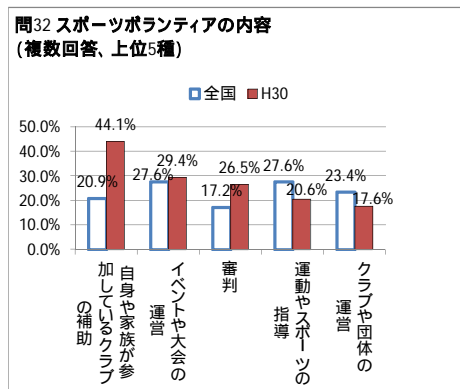
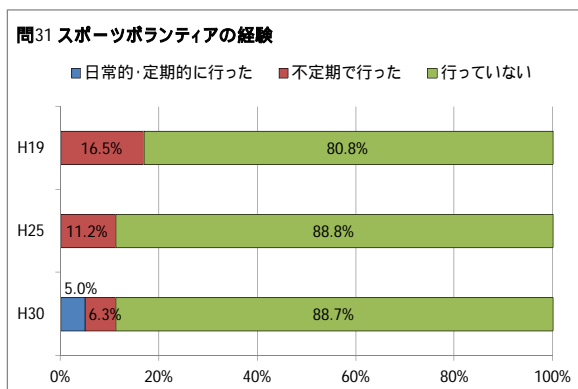
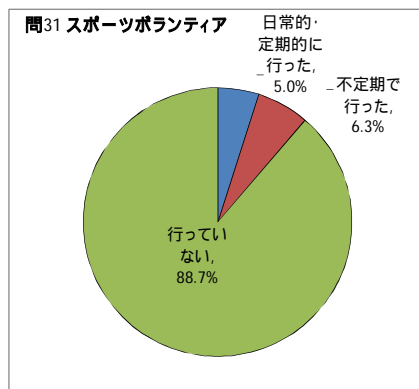
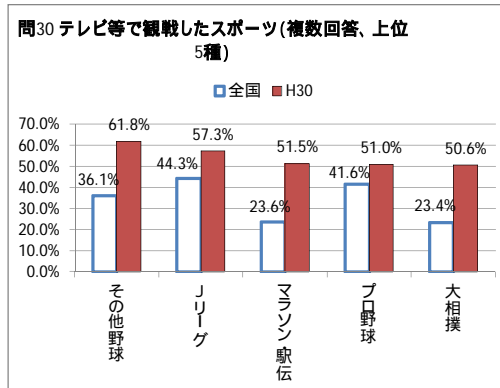
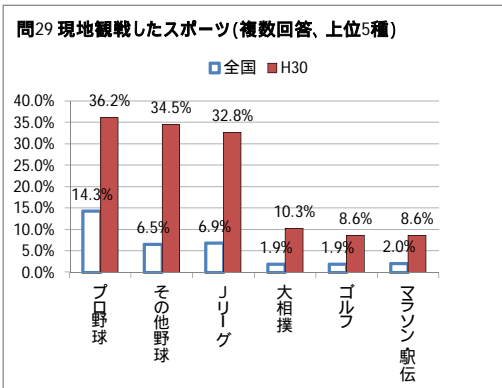
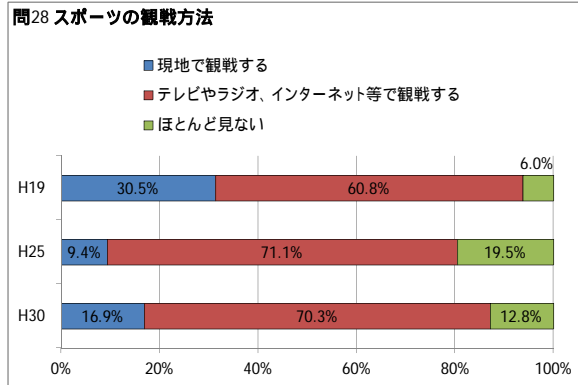
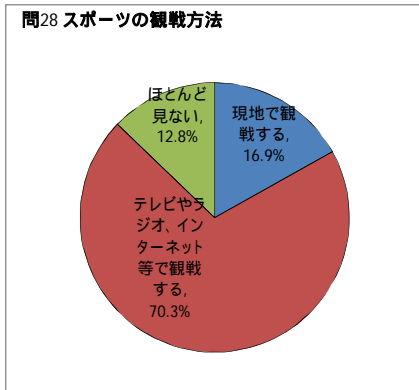
(6) スポーツ観戦・ボランティア・公的支援に関すること

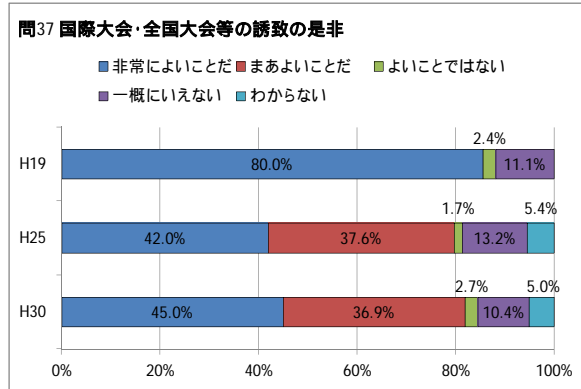
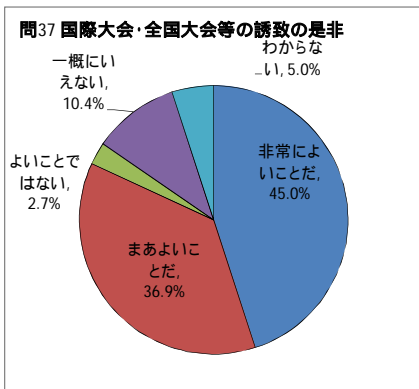
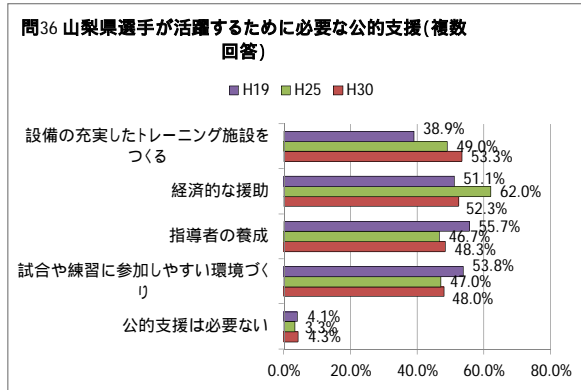
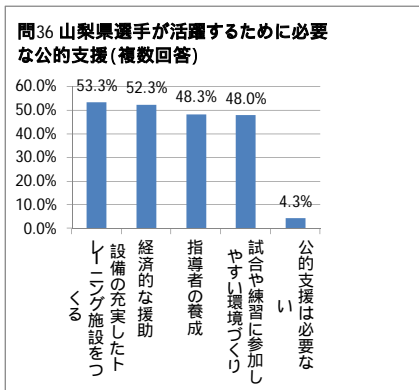
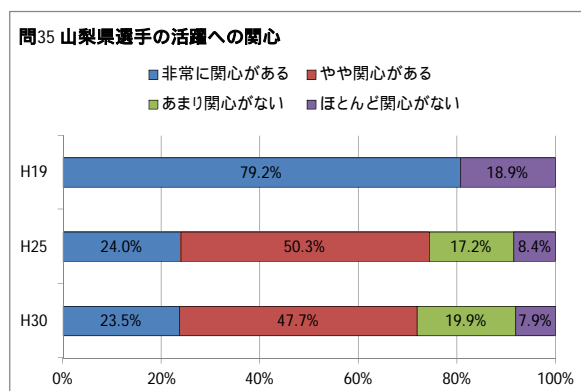
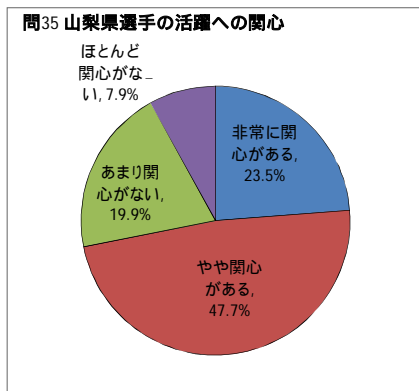
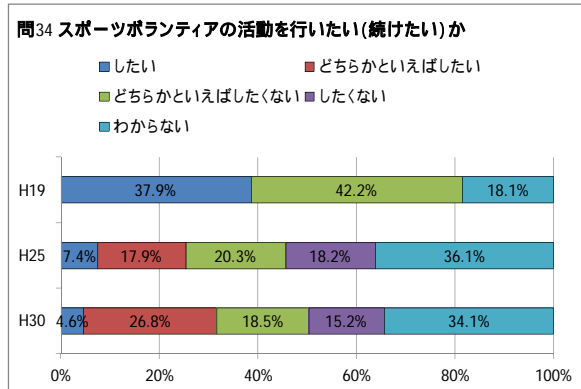
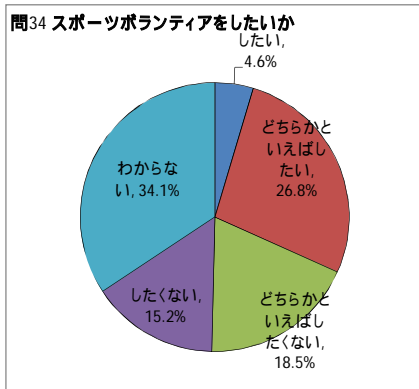
スポーツ観戦については、「直接観戦する」が増加し、H25調査の9.4%から16.9%となった。「直接観戦する」と「テレビやラジオ等で観戦する」を合わせた県民のスポーツ観戦率は増加し、87.2%となった。(問28)

スポーツボランティアについて、活動したことがあるはほぼ横ばいの、11.3%となった。(問31)また、今後のスポーツボランティア活動については、「活動したい」「どちらかといえば活動したい」の合計は25.3%から31.4%に増加した。(問34)

スポーツ大会での山梨県選手の活躍への関心度は、「非常に関心がある」「やや関心がある」の合計は71.2%となりH25調査から約3ポイント減少した。(問35)

公的支援によるスポーツの国際大会・全国大会の誘致については、81.9%とH25調査と同様に高い支持となった。(問37)





(7) 地域スポーツの振興に関すること

地域のスポーツ振興の効果については、H25調査時と同様に「地域のコミュニティの形成・活性化」「高齢者の生きがいづくり」に高い期待が寄せられた。(問38)

山梨県のスポーツを振興させるために力を入れるべきものとして、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」「年齢層にあったスポーツの開発普及」「学校体育施設の開放・整備」が上位となっている。(問39)

